

The Power of University

大学力

大学が果たす社会的責任とは

東海大学

TOKAI UNIVERSITY

新設2学部が牽引する 国内外の課題に挑む人材育成

社会貢献を果たすべく QOL向上に資する

建学75周年を迎える東海大学は、従来の文化社会部健康学部を新設し、16学部の専攻専攻課程編成となる北海道から熊本まで全国に17のキャンパスを持ち、国内有数の規模を誇る総合大学が100周年に向けて掲げるビジョンは多様化する社会の課題に正面から取り組むことができた。世界標準の人材の育成だ。山田清志学長は語る。

建学75周年を迎える東海大学は、従来の文化社会部健康学部を新設し、16学部の専攻専攻課程編成となる北海道から熊本まで全国に17のキャンパスを持ち、国内有数の規模を誇る総合大学が100周年に向けて掲げるビジョンは多様化する社会の課題に正面から取り組むことができた。世界標準の人材の育成だ。山田清志学長は語る。



二つの新学部は緑豊かな湘南キャンパスに設置される予定だ

TOPICS 1 理工系学生の新たな研究拠点「Techno Cube」が誕生

理工系の施設整備に注力している東海大学の新施設として19号館「Techno Cube」が完成した。地上10階建てで、3階までのフロアは国際会議にも対応する高機能設備のカフェエーション、ラーニング・commons(学習支援空間)に加え、大学院生や教員研究者の交流の場としてのアカデミックラウンジも設置されている。

4階から上のフロアは、各学部学科の研究室や実験室のほか、学生が自主的研究に取り組む学生室、コミュニケーションエリアが設けられた。1階から順に教育研究のレベルを高めていく「スパイラルアップ」を具現化し、学生の向上心を刺激する空間をつくり上げた。



研究や自習のための学生向けアメニティが充実している

TOPICS 2 多言語・多文化学習活動を人気の「Global AGORA」で

今年4月、湘南キャンパス1号館に言語学習の新拠点として期待される「Global AGORA」が誕生。日本人学生や海外留学生がともに学び合うことを目的としており、オープン以来、多くの利用者が行き交う国際的な空間だ。プロジェクトチームをはじめ、フェスティバルスペース、カフェなどを完備。また、多言語対応の学習相談室も開設し、学生たちの様々なニーズに応えている。



語学をより専門的に学べる空間

TOPICS 3 多くの学生の学修をサポート 2018年度から奨学金制度を改定・拡大

新学部の開設を踏まえ、学びのバックアップ体制も強化する。来年度からは奨学金制度の採用人数を拡大。大学独自の奨学金制度を複数立ち上げ、より多くの学生たちの学修を支援する。

「学修サポート給付型奨学金」は、事前予約制奨学金として大学入試センター試験利用入試(前期)の成績優秀者に対し4年間給付される。「ワークスタディ奨学金」は、学生が学内での様々な勤労業務に取り組むことで給付される奨学金で希望者が多いことから、採用人数を50人拡大する。このほか、学生のニーズに対応する奨学金を多数設置。今回の制度改定でおよそ3200人の学生たちを経済的にサポートすることになる。

野のレポートにも研究結果に基づいた学びを提供することで、人のQOLを向上に寄与します。確かな力を備え高い理想を持たない世標準の人材を国内外に送り出すことが3万人迫る多くの学生を抱えている本の使命と受けとまると文化社会部健康学部は、グローバル化やデジタル化が進むなか必要とされる課題解決力を育むカリキュラム編成を多文化理解・言語表現「メテオ」科目と共生をキーワードとした科目を配置し、いずれも課題に対して実践的挑戦していく「メテオ」科目「グローバルアメリカ」科目「北米学」は、特定地域のシステム・システムを、実地研修も現地調査などのプログラムが盛り込まれている。表現やミニ「メテオ」といった現代社会の領域で新たな視点の獲得を目指す「文芸創作科」(文芸メテオ)「心理・社会科」(心理メテオ)「健康・社会科」(健康メテオ)「食生活」という4つのカテゴリーについて多様なフィールドワークをベースに学びが生まれが狙われています。

学部横断で進めている幅広い分野の先端研究

研究力の高さが特色の東海大学が、学際的な分野で大きな成果を挙げている。学部横断型の研究分野を幅広く、1700人近い教員を擁する「研究のメテオ」センターを通じて、

医・理工工が連携する学内組織「メテオ」研究開発センターは、外科手術を想定した層状超薄膜の開発に成功。文理融合の研究も盛んで、シブタやメテオなどの文化財研究は、文系領域に科学的なアプローチを内外で大きな話題を呼ぶ。

文部科学省私立大学研究ラベリング事業に選定された災害・環境変動監視を目的とした「メテオ」センターが、

グローバル化の推進と国際機関の高評価

時代を超え、グローバル化の育成を目指す。学内の環境整備も進んでいる。象徴的なのは、湘南キャンパスの国際教育センターがある。英語・フランス語・中国語などの授業は、入門から上級まで幅広い授業を展開。学生は興味やレベルに合った科目選択が可能で、1日5単位を履修し、学外のイベント大会を優秀な成績で収めると、実習も充実している。

「メテオ」にちなみ、留学制度も

魅力のある20の国を地域のある45機関との交換協定を締結。複数の派遣留学プログラムがあり、奨学金や単位認定制度をサポート体制も整った。グローバル化を軸とする取り組みを集めている。0.015年QS世界4位による世界大学ランキングで、東海大学は世界11位にランクイン。16位発表されたQ&Aにも、TJIE(5)の世界大学ランキングにおいても世界に約7万8000ある学・高等機関のなかで5%に位置している。

国内の私立大学において、QSおよびTJIE(5)の両方を世界大学ランキングで世界の高等機関の上位5%にランクインしたのは、東海大学を初めて実現させた。これは日本の私立大学総数の約1%に過ぎませんが、このように評価される存在を示せる大学を目指したいと考えています。

世界標準にふさわしい建学の東海大学、新学部創設を機に飛躍的な発展を遂げたいと考えています。

1 新学部創設を機に飛躍的な発展を遂げたいと考えています。
 2 新学部創設を機に飛躍的な発展を遂げたいと考えています。
 3 新学部創設を機に飛躍的な発展を遂げたいと考えています。
 4 新学部創設を機に飛躍的な発展を遂げたいと考えています。
 5 新学部創設を機に飛躍的な発展を遂げたいと考えています。

マイクロナノ研究開発センターでは、異なる領域の研究者による共同研究が行われている



長年国際部門を率いた経験からグローバル化を推進する山田清志学長

「理念としていた文理融合を第一に掲げた」の「新学部創設」は、文化社会部健康学部、医学部付属病院を多数の学部や専攻との相乗効果を見込んでいる。中長期的な視点で若くは大学の高度を生かしながらの価値と学部の創造を目指している。これは国内外の人々の課題解決、本学QOL向上に対してきめ細かに取り組んでいきたい。

「理念としていた文理融合を第一に掲げた」の「新学部創設」は、文化社会部健康学部、医学部付属病院を多数の学部や専攻との相乗効果を見込んでいる。中長期的な視点で若くは大学の高度を生かしながらの価値と学部の創造を目指している。これは国内外の人々の課題解決、本学QOL向上に対してきめ細かに取り組んでいきたい。







建学の精神を受け継ぎ、
 変革を続け、
 成長する東海大学



2017 TOKAI

2017年 学校法人東海大学 建学75周年

The Power of University

大学力

大学が果たす社会的責任とは

東京国際大学

TOKYO INTERNATIONAL UNIVERSITY

先進的な教育プログラムで「真の国際人」を養成する

公徳心を備える学びと
特色あるカリキュラム

高度経済成長期以来の1855年、東京国際大学は新たな時代を牽引する「真の国際人」の養成を



第1キャンパスの正門には在学する留学生たちの母国の国旗がはためいている

を掲げ、産声をあげた。およそ50年間に、商学部等の単科大学から5学部10学科の総合系総合大学に発展。創学当初から真にグローバルな少教精鋭の水準に教育が、国内外で高く評価されてきた。8人に1人が留学生を擁する、海外志向が強い日本学生と、50の

国や地域からつぎつぎと留学生、多国籍学生が校内の様々な場所から英語で話しかけられる。母根のない学問の場を、真の国際人とはどのような人材なのか。田中博理理事長は「グローバルに活躍する人材は、人類の普遍的な価値観に「公徳心」を備え、社会に貢献する心を持つ人物に求められる」と述べ、世界情勢不安定がグローバルな物事を俯瞰する能力と通い、多岐にわたる関係構築する能力を身に付けていかねばならないと訴える。自分ひとりで問題を果敢と解決する力、リスクを賭ける必要があり、そのために必要なスキルを身に付ける。1年次は初年次ゼミとして、学部をまたぎ、ゼミ活動の機会を設ける。この授業のテーマは「グローバル・リーダーシップ」を通じて「リーダーシップ」を自ら明確な目標とビジョンを持つ。2年次からは専門分野の学びが本格化。知識の応用段階である。1年次は、専門ゼミや国内外のスタディーツアー、インターンなど、実践力を養っていくのが大きな流れになっている。

TOPICS 1 第6回国際シンポジウム 日本と世界Part3

外交問題やアジア情勢など世界の動きを捉える国際シンポジウムを今年も開催。6回目となる今年のテーマは「日本と世界Part3 ～日本と世界の在り方を問う～」。

シンポジウム概要
 (日時) 10月26日(木) 13:00～16:00
 (場所) ハレスホテル東京(東京・丸の内)
 (対象) 学生および一般の方



TOPICS 2 「THE世界大学ランキング日本版」国際性で3位にランクイン

海外の著名な調査の一つ「THE世界大学ランキング日本版」が発表され、東京国際大学は「国際性」で3位に選出された。主な評価ポイントは、外国人学生・教員比率について。また東京国際大学は2年前に発表された「週刊ダイヤモンド」による「最強大学ランキング」でも「教育力」分野で29位にランクインし、国内外の指標で評価を得ている。



TOPICS 3 グローバルコース開設 学部横断プログラム

「グローバルコース」は、ネイティブ教員によるレベル別少人数の対話型授業、姉妹校ウィラメット大学での1年間の留学を経て、ステップアップしながら英語を学ぶプログラム。高度な英語力と専攻学部の専門知識を身につけることができる。グローバルコース入試での入学者を対象とするプログラムで、出願時に一定の英語スコアが必要になる。学費補助制度も。

1年次

GTI

ネイティブ教員による徹底した人数制限授業
【90分×週5回、90分×週2回】

2年次

ASP

姉妹校ウィラメット大学の一員として学ぶ
本物のアメリカ留学

3年次～

E-Track

または
長期留学

世界の留学生とともに学ぶ



副学長 国際関係部長 長島 貴信

グローバルコースを新設 留学プログラムも多数

母語が英語の習得を掲げながら、多岐にわたる独自の英語教育プログラム「Global Teaching Institute (GTI) English」の導入により、40人程度の少人数クラスで大学の英語教育プログラムを終了した学生は、GTIの英語教育を受講する。このプログラムは英語を目標として、同一教員の授業を継続して履修する。東京国際大学の語学教育は、国際大手企業に採用されるなど、異文化理解に基づいた「グローバル」を軸とする授業に注力があり、授業の質は並々ならぬ。GTIの授業を受けた学生は、自信を感じ、より積極的な行動をとる。



英語学習の拠点、English PLAZA

国内最高レベルのスポーツ環境を整備

「公徳心」を養い、考える教育に重きを置く東京国際大学。その教えは、スポーツを通して学ばせている。埼玉県坂戸市のキャンパスには、約17万平方メートルの総合グラウンドがあり、野球場やサッカー場は国内の大学施設としてはトップレベルの環境が整備されている。この環境で活躍した一流指導者のチーム学生たちが日々研鑽している。



種別競技をわける機会も増えた駅伝部

グローバル人材の養成

東京国際大学は、民族、宗教、国境をすへて俯瞰的に見る見識を持ち、公徳心を体した、心身ともにバランスの取れた、真のグローバル人材を育てます。

Willamette University

ASP

American Studies Program

ウィラメット大学 × 東京国際大学アメリカで
充実した本物の異文化体験を

OPEN CAMPUS

6/17(土) 7/22(土) 7/29(土)

8/5(土) 8/26(土) 入退場自由

時間: 10:00-15:00 (6/17のみ 12:00-16:00) 開催場所: 第1キャンパス

東京国際大学
 TOKYO INTERNATIONAL UNIVERSITY

〒350-1197 埼玉県川越市の拠点 1-13-1 入学センター Tel.049-232-1116

【学部】 商学部 / 経営学部
 【経済学部】 経済学科(現代経済専攻/ビジネスエコノミクス専攻)
 【言語コミュニケーション学部】 英語コミュニケーション学科
 【国際関係学部】 国際関係学科 / 国際メディア学科
 【人間社会学部】 福祉心理学科 / 人間スポーツ学科 / スポーツ心理学

